

小児看護学実習 2 クール目 記録提出方法について

R4,2,3 (木)

- 1 週目：保育園
- 2 週目：実践活動外学習
- 3 週目：病棟

学習内容毎に黒ひもで綴じて下さい。

綴じる順番

- 1、表紙 → 各実習内容の後に（自宅学習）と書いてください。
例：保育園実習（自宅学習）
- 2、評価表→保育園は自己評価、他者評価それぞれ記載漏れがないようにすること。
病棟・実践外のルーブリック評価表は実践外活動の記録の中に綴じて下さい。
- 3、実習記録管理表 → 枚数確認し、右下に記載を忘れないこと。
- 4、小児看護学実習 実践記録用紙 NO.2 昇順に綴じること。
例：1月25日→1月26日の順です。
- 5、各実習スケジュールに沿った記録物
1日目の課題→2日目の課題→3日目の課題→4日目の課題の順番で綴じること。
- 6、各確認テスト → 振り返り学習まで
- 7、各学習における事例等
実践活動外学習→看護過程展開の事例、エンドオブライフケアなど
- 8、マインドマップ → 病棟実習記録の最後につける。
- 9、成長発達表 A3 2枚は保育園実習の最後に綴じて下さい。
- 10、成果物（媒体）は各記録物（保育園、実践外活動）の最後に綴じて下さい。

*健康チェック表は記録には挿まず、3週間分ホッチキスで綴じて提出して下さい。

*2月10日までの消印が有効となります。

2月10日にポストに投函しても2月10日の消印が有効になるとは限りませんので、実習終了の2月9日のうちには投函できるように学習を進めて下さい。

1クール目の際も全体に伝達はしましたが、消印が確認できない場合など記録提出不備となり評価を受けることができない事に繋がりますので再三確認し投函できるように学習を進めて下さい。

*今回郵送時に入れた実習上の留意点を再度確認し提出して下さい。

特に、評価表の出席状況は忘れがちです。